

イベント Event

県立春日高等学校吹奏楽部
第36定期演奏会

高校の吹奏楽に関心のある中学生や音楽に関心がある人など、子どもから大人まで楽しめます。

日時 3月21日(金)

午後6時～(開場：午後5時)

場所 アクロス福岡シンフォニーホール(福岡市中央区天神1-1-1)

入場料

▽一般：1000円

▽高校生以下：500円

※未就学児でも座席を使用する場合は入場料が必要です。

定員 1800人(申込先着順)

申込方法 同校吹奏楽部ウェブサイト

から申し込む

申込・問い合わせ先 同校吹奏楽部
手嶋

☎(574)1511

☎(593)1162

✉ kasuga-brass@outlook.jp



▲同校吹奏楽部ウェブサイト



白水大池公園
星の館

開館情報

○星空のすばらしさを伝えるボランティア講習会

星や宇宙、天体観測について学びます。

対象 星の館での活動に興味がある

高校生以上

※ボランティア登録をする場合、18歳未満は保護者の同意が必要です。

日時 3月15日(土)

午前10時～11時30分

定員 16人(申込先着順)

申込方法 3月14日(金)までに電話、

ファクス、Eメールのいずれかで

氏名、年齢、電話番号を伝える

○電気をつくる、かしこくつかう科学講座

ソーラートレインなど電気にまつ

わる実験を行い、発電の大きさや電

気の大切さを楽しく学びます。

対象 小学4年生以上

日時 3月15日(土)

午後3時～4時

定員 20人(申込先着順)

申込方法 3月1日(土)までに電話、

ファクス、Eメールのいずれかで

氏名、年齢、電話番号、保護者が

健康 Health

保健師が応じます
健康相談会(無料)

健診の結果で気になること、健康に関する不安や健康づくりなどの相談に、個別に応じます。一人一人に合った生活習慣の改善方法を助言します。

日時

▽2月25日(火)、27日(木)、3月5日(水)

午前9時30分～午後0時15分

▽3月3日(月)

午後1時～3時45分

※相談時間は45分程度です。

場所 いきいきプラザ

申込方法 希望日の3日前までに市

ウェブサイトまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づく

り担当

☎(501)1134

☎(501)1135

⑩ 1001788

講演・講座 Lecture Course

認知症を正しく理解しよう
認知症サポーター養成講座(無料)

認知症の基礎知識や対応方法を学びます。

受講者には「認知症の人を支援します」という意志を示す認知症サポーターカードを渡します。

対象 市に居住する18歳以上

日時 3月11日(火)

午後2時～3時30分

場所 総合スポーツセンター会議室

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、上靴、飲み物

申込方法 2月17日(月)～3月7日(金)に

市ウェブサイトから申し込むか、窓

口、電話、ファクスのいずれかで住

所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支

援担当

☎(584)1111(代)

☎(584)3090

⑩ 1015521



▲市ウェブサイト

うちエコ講座「リメイク」 子ども服で学童用品をつくる(無料)

着られなくなった子ども服をリメイクして、巾着などの学童用品を作ります。
※託児もあります(生後5カ月〜就学前、無料、定員6人、要申込)。

対象 市に居住する人

日時 3月18日(火)

午前10時〜正午

場所 市役所407会議室

定員 20人程度(申込先着順)

持ってくるもの 不用になった子ども服、裁縫道具、はさみ

申込方法 2月17日(月)〜3月7日(金)に市ウェブサイトで申し込む

※インターネットが使えない場合は電話で申し込みます。

申込・問い合わせ先 環境課環境推進担当

電話 (584) 1111(代)

F (584) 1147

回 1015453

▲市ウェブサイト



▲市ウェブサイト

シニアのための

シニアのための シニアの社会参加についての相談に 応じます。

対象 おおむね60歳以上

日時 2月26日(水)

午後2時〜4時

場所 プラム・カルコア太宰府多目的

ホール(太宰府市観世音寺1-3-1)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 2月25日(火)までに電話か

ファクスで住所、氏名、年齢、電話

番号を伝える

申込・問い合わせ先 県生涯現役チャ

レンジセンター

電話 (432) 2512

F (432) 2513

点字ボランティア養成 KBC点字教室(無料)

対象 点字、視覚障がい者の支援に関

心があり、全日程に出席できる人

期日 4月1日〜7月1日の火曜日

(祝日を除く。全12回)

時間 午前10時〜正午

場所 KBC会館4階会議室(福岡市

中央区長浜1-1-34)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 3月4日(火)午前10時以降に

電話、ファクス、Eメールのいずれ

かで住所、氏名、電話番号を伝える

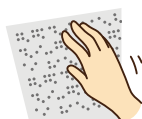
申込・問い合わせ先 ケイビーシー開

発・点字教室係 松尾

電話 (751) 4070

F (715) 1148

E info@kockaihatsu.co.jp



みんなで防犯 みんなで防災



「闇バイト」にだまされないで! その「バイト」、「犯罪」かも

SNSやインターネットの掲示板には、「即日即金」「ホワイト案件」「高額」など、仕事の内容を明らかにせず、楽に高額な報酬をもらえろと思込ませ、犯罪の実行者を募集する投稿が掲載されています。

簡単に高収入を得られるならと応募して、強盗や詐欺といった犯罪に加担することになり、逮捕された人が多くいます。

最初は簡単な案件を紹介されて報酬が支払われたとしても、それは、「あなた」を信用させるための手口です。その後、凶悪な犯罪に加担するよう求めてきます。

要求を断ったり、離脱しようとしたりすると、入手した個人情報をもとに脅迫し、恐怖心を植え付けて離脱を阻止し、「あなた」が警察に逮捕されるまで利用し続けます。

まずは、楽して稼げるといううたい文句には乗らず、怪しい案件には絶対に応募しないことです。もし名前などを知られたとしても、犯罪に加わる前に、勇気を持って周りの信頼できる大人や警察に相談してください。

問い合わせ先 安全安心課防犯防災担当

電話 (584) 1111(代) **F** (584) 1143

福祉

Welfare



運転技術を生かして活動しませんか 運転ボランティア講座(無料)

市社会福祉協議会は、公共交通機関を利用することが困難な人に対し、福祉車両による外出支援を行っています。運転ボランティアについて学びませんか。

日時 3月18日(火)

午前10時〜正午

場所 市社会福祉センター2階大会議

室(昇町3-10-1)ほか

内容

▽講義…住民参加型移送サービスについて



▲申込フォーム

▽実技…車椅子操作、福祉車両体験

申込方法 3月4日(火)までに次のQR

コードから申し込むか、電話、ファ

クス、Eメールのいずれかで住所、

氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協議会ボラン

ティアセンター

電話 (501) 1136

F (581) 7258

E kauga.vol@aioros.ocn.ne.jp

募集

Recruitment



令和6年度第4回

県営住宅入居者募集(抽選方式)

県営住宅の入居者を募集します(申込手数料不要)。募集住戸や要項については募集案内書を見てください。

申込期間 3月5日(水)～13日(木)

※募集案内書は、2月26日(水)から市役所(総合案内、管財課)、いきいきプラザで配布します。無くなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社

県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

F(722)1181



スポーツ

Sports



人気種目が楽しめる

ニュースポーツ体験教室(無料)

モルック、ボッチャ、バツゴーが一度に体験できます。

どれも簡単な競技なので、子どもから高齢者まで楽しめます。初めての人

も大歓迎です。

対象 市内に居住または通勤・通学する人

日時 3月8日(土)

午後1時～3時

場所 総合スポーツセンターサブアリーナ

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 動きやすい服、上靴、飲み物

申込方法 2月28日(金)までに市ウェブサイトで申し込み、電話またはファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 文化スポーツ課

スポーツ担当

☎(571)3247

F(571)3305

☎1014637



▲市ウェブサイト

楽しもう

グループフィットネス

さまざまなグループフィットネスに参加しませんか。

対象 高校生以上

日時 3月29日(土)

午前10時～午後5時

場所 総合スポーツセンターサブアリーナ

持ってくるもの 動きやすい服、上靴、

タオル、飲み物

申込方法 3月1日(土)以降に同センターウェブサイト専用ページから申し込む

※定員(申込先着順)や参加費など詳しくは同センターウェブサイトを見てください。

問い合わせ先 同センター総合受付

☎(571)3234

F(585)1634



▲同センターウェブサイト

その他 Others



令和6年度出前トーク「市長と語る」の意見の一部と、それに対する市の回答を紹介します。

意見 高齢者の孤独死を防ぐためには、民生委員による安否確認の訪問が必要だと思ふ。しかし、65歳となって1年が経過するが、一度も自宅を訪問されたことがない。市に尋ねると、なり手不足だと聞いた。手当を支給するなどして民生委員を確保し、65歳以上の高齢者に対しては全員訪問

するという体制を整えてほしい。(全体トーク)

市の回答 春日市の民生委員の定数は121人ですが、10人程度の欠員が続いています。全国的になり手不足が課題となっており、国でも要件の緩和について議論されている状況です。

民生委員に対しては、市から地区の高齢者名簿を渡し、一人暮らしや高齢者のみの世帯の状況の確認などをお願いしています。地域などからの声により心配と思われる人については、自治会の福祉委員などと協力して定期的な訪問をしています。しかし、なり手不足や民生委員自身の高齢化の問題もあり、全ての高齢者を訪問することは現実的に困難です。このため、配食サービスなどの他の方法で見守り体制の充実を図っています。

なお、申し出があれば、民生委員が個別に訪問することは可能です。心配事などの相談を受け、必要な専門機関やサービスにつながるなどの支援を行います。

令和7年度は民生委員一斉改選が行われるため、それに向けて少しでも活動してもらえ人を確保し、充実を図りたいと考えています。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代)

F(584)1145

☎1002513